

平成20年8月14日発行

旭川大雪ライオンズクラブ旗16チームが出揃う

第15回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

第15回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第20回高円宮杯北海道ユース(U-15)旭川地区2次予選プレーオフは7月20日、21日の二日間に渡って神居の杜多目的運動広場で行われました。イレブン杯春季リーグにおいてディビジョン1の9位、10位の2チームとディビジョン2の3位、4位の上位2チームの計10チームによるプレーオフ。1戦のみの闘いであり、また敗れたチームは今季最後の公式戦となることもあり、5試合とも最後まで手を抜かない熱戦が繰り広げられました。20日は東光、北星が、21日は附属、永山、東明が勝ち抜け8月10日に開幕する本大会への出場切符を手に入れました。

7月20日(日) カミイの杜多目的運動広場

東光2-1(0-1)神居東

得点者 田中(39分)、加賀美(43分)(東) 村中(22分)(神)

東光 GK八重樫 DF野村、加賀美、岡田 MF宮口、久保、五島、江頭

FW石川、高橋、田中

神居東 GK斎藤末 DF斎藤大、佐藤、廣瀬、松本 MF竹澤、鷺見、加藤、阿部

FW三橋、村中

両チームとも積極的に相手ゴールに迫り、互いに決定機を作るがシュートミスやオフサイドなど得点できないまま一進一退の攻防が続く。22分神居東が右サイド鷺見のセンタリングから混戦となり、村中がGKの頭上を越えるヘディングシュートを決めて先制する。しかし東光は39分五島のスルーパスを受けた田中がドリブルからGKの位置をよく見て冷静にシュートし、同点に追いつく。43分にはCKからの混戦の中、加賀美が押し込み貴重な決勝点をあげた。

北星5-0(3-0)中富良野

得点者 本田(9分、46分)、小林(17分、26分、57分)(北)

北星 GK村内 DF本宮、阿部、加藤、安藤 MF村上、新重、吉田、本田

FW浅川(中瀬)、小林

中富良野 GK工藤 DF大谷、石神、塩尻、牧野(中川) MF中田、前川(中島)、

大西、松田、武島 FW斉藤

北星は開始早々からシンプルにつなぎ、中富良野ゴールを脅かす。右サイドから吉田、中央から本田がチャンスは何度もつかむ。9分に左からのクロスのかぼれ球を本田が押し込んで先制する。さらに、17分には小林がCKのかぼれ球をヘッドで決めて2対0とする。攻撃の手を緩めない北星はその後も小林が26分、57分と加点してハットトリック。本田も46分に豪快なドリブルシュートを決めて2得点。中富良野は斉藤をターゲットに、反撃するが1点が奪えず。

附属4-0(3-0)東川

得点者 大塚(5分、17分、42分)、坂本(13分)(附)

附属 GK岡泉 DF河上、堀内、佐藤 MF楠、奥村、坂本、加藤、中田

FW石ヶ森(中島)、大塚

東川 GK齋藤 DF庄内、江添、能沢、井上 MF松村、高畑航、田中(黒田)、平岡

FW宮本、工藤

序盤から前線の犬塚を走らせる附属は、試合の主導権を握る。5分には坂本のクロスに中田が折り返し、犬塚が無人のゴールにブッシュして先制する。さらに13分には相手のクリアミスをつき、坂本が蹴りこんで2点目。17分には左からのハイクロスに犬塚が合わせて3対0とする。東川は出場停止の選手の代役として宮本をトップとして起用。スピードを生かすが、附属の守備陣は崩せない。坂本、楠が豊富な運動量で中盤を制した附属は、42分犬塚がハットトリックを完成させるゴールをあげた。

永山4-0(2-0)美瑛

得点者 志摩(11分、29分)、0・G(45分)、佐藤(50分)(永)

警告 佐藤、高田、吉田(永) 金刺(美)

永山 GK浅野(榎田) DF河原崎、森内、西本(吉田)、半田 MF福沢、高田、

鈴木、野田(日下) FW佐藤、志摩

美瑛 GK島 DF瀬野、山崎、保田 MF只野、福原、後路、廣瀬

FW金刺、浦島、嵯城(藤岡)

スタートよりやや永山が押し気味に展開する。11分右サイド鈴木センタリングが志摩に渡りシュート。GKがはじいたボールを再度ゴールに押し込み先制する。前半の終了間際には、中央よりスルーパスを受けた志摩が丁寧なシュートで2点目を入れる。45分にオウゴールで加点した永山は、50分ドリブルでDFラインを突破した佐藤が4点目を奪った。

東明3-1(2-0)留萌

得点者 蔵重(8分、40分)、松井(27分)(東) 渡瀬(51分)(留)

東明 GK弓場 DF清水、梅木、佐藤裕、荒井(木村) MF山川(関崎)、木下、

松井、金生(森) FW蔵重(長谷川)、佐々木(石川)(斉藤)

留萌 GK石川 DF西下、大河原、佐藤 MF大島慎、渡瀬、宮尾、藤井、加賀

FW中土井、大島拓

東明ペースでゲームが始まる。8分東明はボールを奪った松井がゴール前までドリブル。フリーで左サイドにつめていた蔵重がダイレクトシュートで先制する。27分には相手ゴールキックを奪った松井が左サイドに流れそのままシュートし2点目をあげる。後半にもゴール前で佐々木のパスを受けた蔵重が3点目のゴールを決めた。留萌も、51分渡瀬がボールを奪いそのままシュートし1点を返すが反撃もここまで終わる。

JFAプレミアカップが開幕!

第2回JFAプレミアカップ旭川地区予選

第2回JFAプレミアカップ旭川地区予選が7月12日啓北中、永山中を会場に開幕しました。U-14の早生まれまで参加資格があるこの大会は、全国大会世界大会まで続く大規模なものです。

啓北中学校会場では、中富良野と啓北が対戦。前川、大西、中島らがパス交換しながら啓北ゴールに迫る中富良野は22分に大西のアシストから前川が先制点。29分には大西が2点目をあげ2対0で勝ちました。第2試合では朝倉を中心に攻める春光台でしたが、広陵は甲斐を軸によくディフェンス。攻撃では23分に錦戸が25mのFKを決め先制。57分には竹内の25mのミドルシュートが決まって白星発進しました。

永山会場では第2試合以降が接戦の好ゲームとなりました。第2試合では北都明星が東明と対戦。大森を起点に攻撃をしかけた北都明星は18分に工藤が先制。49分には上野のアシストから大森が駄目を押ししました。

第3試合は聖園北門と神居東北星の合同チーム同士の対戦となりました。高橋佑を中心に攻撃をしかける聖園北門は8分、その高橋佑がGKとの1対1と落ちていて決めて先制します。33分には高橋佑のセンタリングに能代が合わせて2点目を奪います。

神居東北星も54分中瀬がミドルシュートを決めましたが及ばず2対1で敗れました。第4試合ではコンサドーレ旭川と永山が対戦。両チームとも素早い寄せと激しいボールを奪い合いを見せ好試合となりました。コンサのボゼッションに対し、永山は巧みなラインコントロールで対抗。1点を争う試合となりましたが、52分佐藤が中央突破から決勝点をあげ、コンサが辛勝しました。

第1節 7月12日(土) 啓北中学校

D 中富良野2-0(1-0)啓北 前川、大西(中)

A 広陵2-0(1-0)春光台 錦戸、竹内(広)

永山中学校

A 緑が丘11-0(3-0)上富良野

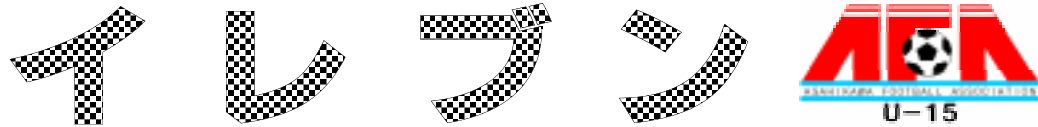
B 北都・明星2-0(1-0)東明 工藤、大森(北・明)

B 聖園・北門2-1(1-0)神居東・北星 高橋佑、能代(聖・北) 中瀬(神・北)

C コンサ旭川1-0(0-0)永山 佐藤(コ)



広陵vs春光台



平成20年8月14日発行

旭川大雪ライオンズクラブ旗が開幕!

第15回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第20回高円宮杯北海道ユースは、8月10日に第1節が行われました。神楽が永山とスコアレスドローに終わりましたが、イレブン杯春季リーグ上位チームが順当に白星をあげました。

第1節 8月10日(日) コンサフィールド東川

神楽 0 - 0 (0 - 0) 永山

神楽 GK 田中館 DF 小澤, 小林, 綿谷 MF 斉藤, 首藤, 石川, 谷口, 小川
FW 川上, 田畑 (上野)
永山 GK 浅野 DF 河原崎, 森内, 西本, 半田 MF 福沢, 高田, 鈴木, 野田
FW 佐藤, 志摩

前半立ち上がり両者共に中盤をシンプルにし、前線に縦のボールを入れる展開。中盤に入り、神楽は首藤にボールが集まり始めゴールに迫る。永山もDFのウラをつくパスでいい形を作るが、神楽の巧みなオフサイドトラップにかかってしまう。神楽は二度の決定的なチャンスを、ゴールをカバリーした永山DFの好守によって阻まれる。後半、神楽は開始早々から首藤が起点となってチャンスを仕くる。永山はDF西本から球足の長いスルーパスを受けた志摩が立て続けにシュートを放つがGK田中館の好セーブにあう。両チーム得点できないままスコアレスドローに終わった。

コンサドーレ旭川 7 - 0 (2 - 0) 上富良野

得点者 澤田 (16分), 山下 (26分, 57分), 中澤 (31分), O・G (36分),
玉田 (53分), 武井 (55分) (コ)
コンサドーレ GK 今岡 DF 田中, 成田, 伊藤, 河原 MF 玉田, 阿羅, 中澤, 山下, 澤田
FW 武井 交代/F P 吉本, 小手川, 細岡

上富良野 GK 大建 DF 芝田, 山内, 岩男, 増田, 中田 MF 岡本, 畑中, 岩澤
FW 高木, 高松 交代/F P 長藤, 迫田, 林
開始直後2度のチャンスを得たコンサだが決めきれない。しかし、ボールを支配するコンサは16分、FW武井からのパスを伊藤がセンタリング、澤田が合わせて先制点を奪う。26分には阿羅からのパスを受けた山下が押し込んで2点目を奪う。後半になってコンサの攻撃は激しくなる。31分中澤がGKをかわしてゴールをあげる。36分オウンゴールで加点したコンサは53分玉田, 55分武井, 57分山下とゴールして7点。上富良野もGK大建を中心に必死の守りを見せた上富良野だったが力尽きた。

緑が丘 1 - 0 (1 - 0) 永山南

得点者 近江 (8分) (緑)
緑が丘 GK 青田 DF 千葉峻, 中島, 小野, 太田 MF 佐藤, 近江, 猪川 (豊田), 田端
FW 荒川翔, 宮下
永山南 GK 松元 DF 北野, 藤原祐, 高橋直, 安念 MF 佐伯, 猪又, 高橋佑, 片山,
山本 FW 藤原貴

中盤でのボールの奪い合いとなった立ち上がりから緑が丘がペースをつかむ。FWへのボールに両サイドが素早く反応し、ゴールへ向かう形を作り、DF近江, 千葉峻がシュートを放つ。一方永山南もMF山本がボールキープから突破口をつかみ、7分には右サイドからの直接FKがクロスバーを叩く。7分緑が丘はMF田端のスルーパスに反応した近江が冷静にゴールに流し込んで先制する。後半は両チームとも相手DFのウラを狙ったシンプルな攻撃に切り替わり、中盤にできたスペースからカウンター気味の展開になってくる。永山南も山本がシュートを放つが得点できず。緑が丘も猪川が果敢にゴールに迫るが永山南GK松元のファインセーブで得点できず。

愛宕 1 - 0 (0 - 0) 東明

得点者 越智 (37分) (愛)
愛宕 GK 森 DF 野越, 大橋, 山口, 難波 MF 鈴木, 石崎, 大門, 芝山
FW 越智 (齋藤), 多田
東明 GK 弓場 DF 清水, 梅木, 佐藤裕, 荒井 MF 山川, 木下, 松井, 蔵重
FW 森, 佐々木 交代/F P 石川, 金生, 木村, 長谷川

愛宕がやや優勢の中、MF鈴木がシュートを放つなどチャンスをつかむが、東明GK弓

場のファインセーブで得点を許さない。対する東明もMF松井がミドルシュートを放って反撃する。前半はスコアレスに終わったが愛宕は後半、鈴木, 越智を中心にシュートを放つ。37分愛宕は越智がDFをかわして思い切り振り抜き先制点をあげる。東明も必死に攻めるが決定力に欠け、試合はこのままタイムアップする。

広陵 3 - 0 (0 - 0) 忠和

得点者 斉藤 (38分), 富樫 (57分), O・G (59分) (広)
警告 堀田, 佐藤恒 (忠)
広陵 GK 喜多 DF 水野, 高橋, 大沼, 深川 MF 伊藤, 朝光, 松岡, 田中
FW 吉田, 小野 交代/F P 斉藤, 富樫

忠和 GK 長濱 DF 桑島, 伊井, 畑中 MF 佐藤恒, 山根, 伊藤, 笠松, 堀田, 大西
FW 井澤 交代/F P 鈴木

立ち上がりから松岡, 田中を中心に広陵がボールを支配。両サイドから攻撃を繰り返しチャンスをつくる。しかし、忠和も伊井を中心に中盤, ディフェンス陣が体を張って守り前半は両チーム無得点に終わる。

後半も両チームとも激しいプレッシャーのかけあいとなったが、38分広陵はゴールラインを割りそうなボールをDF深川が追いかけて、センタリング。こぼれたボールをMF斉藤が落ちて決めて先制点をあげる。さらに57分には右からのFKのこぼれ球を富樫が頭で決めて追加点。その直後にも松岡のミドルシュートが忠和DFの頭に当たってオウンゴールを誘い3対0とした。MF山根を中心として粘った忠和だが1点を奪えず3対0で敗れた。

六合 4 - 0 (1 - 0) 北星

得点者 柳原 (22分), 渡辺 (39分, 48分), 永井 (44分) (六)
六合 GK 白橋 DF 吉田, 永井, 熊谷, 中里 MF 渡辺, 川上, 杉森, 西館, 河村
FW 柳原 交代/F P 中村, 藤井, 新村, 稲田

北星 GK 村内 DF 阿部, 加藤, 安藤 MF 村上, 新重, 吉田, 浅川, 本田
FW 中瀬, 小林 交代/F P 柏田, 本宮

前半一進一退の攻防。北星は右サイドの吉田から攻めの糸口をさぐる。しかし徐々に六合のボール支配率が増え、22分FW柳原がドリブルで持ち込んで先制点を決める。後半になっても六合のペースは続き、39分には渡辺が右からのパスに鋭く反応。ワントラップしてGKの頭上を越える技ありのゴールを決めて追加点。さらに44分にはDF永井が30mの直接FKをゴール左上に決め3点目。48分には渡辺がドリブルで持ち込み鮮やかにゴール右隅に駄目押しの4点目をゲットする。柳原, 渡辺の大型攻撃陣に合わせた六合が北星に4対0で快勝した。

北門 1 - 0 (1 - 0) 東光

得点者 中西 (23分) (北)
警告 島山 (北)
北門 GK 島山 DF 久守, 松井, 相庭, 信田 MF 小出蓮,
中西, 稲田, 佐藤 FW 高橋龍, 鈴木

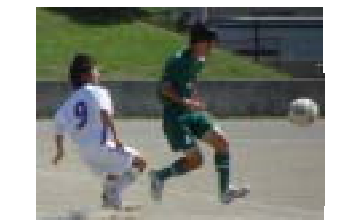
東光 GK 八重樫修 DF 加賀美, 岡田, 野村 MF 江頭,
久保, 五島, 田中, 尾形 FW 石川, 高橋
前半一進一退の攻防であったが、23分北門MF中西が、東光DFのクリアミスを利用してドリブルシュート、先制点をあげる。その後も北門は中西, FW鈴木, 高橋がゴールに迫るが、東光もDF加賀美を中心に何とかしのぐ。後半立ち上がりも北門がMF佐藤のセンタリングから度々決定的なチャンスを作るが、東光GK八重樫修の好セーブに阻まれる。東光は田中を中心に反撃に出るが、北門は相庭, 信田を中心に体を張って守り、1点を守りきった。

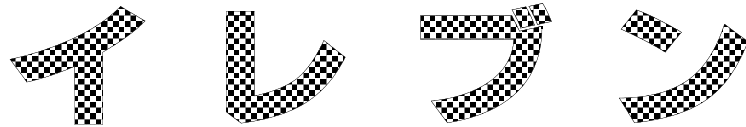
啓北 3 - 0 (1 - 0) 附属

得点者 笠原 (28分), 山内 (45分), 西根 (58分) (啓)
啓北 GK 永井 DF 斉藤, 高橋峻, 茂木, 干場 MF 酒井, 保田, 山内,
藤原 (高橋拓) FW 西根, 笠原 (新井)

附属 GK 岡泉 DF 加藤, 川嶋, 佐藤 MF 楠, 奥村, 坂本, 中野, 阿部恵
FW 石ヶ森, 大塚

附属は坂本, 大塚へのダイレクトプレー、啓北はMF山内を中心に酒井, 藤原の両サイドからの攻撃により、互いに素早い展開で互角の攻防が続く。28分酒井が右サイドから中に切れ込んでアーリークロスを送ると、DFを背負いながらFW笠原が巧みに反転し、GKの頭上を越える冷静なシュートを決め啓北が先制する。後半はMF楠を中心に附属が攻勢に出、坂本らがチャンスを得るが得点できない。逆に啓北は、45分中央を突破した山内がGKもかわして追加点をあげる。さらに58分に山内が左サイドをドリブルで深く切れ込みセンタリング。折り返したボールを西根がきっちり合わせて駄目押しの3点目をあげた。





平成20年8月14日発行

コンサ. 六合. 広陵が準決勝リーグ進出!

第15回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権は、8月11日に第2節が行われ、コンサ旭川、六合、広陵が早くも準決勝リーグ進出を決めました。

8月11日(月) 花咲球技場

啓北 2 - 0 (0 - 0) 東明

得点者 高橋竣(34分), 茂木(40分)(啓)

警告 山内(啓)

啓 北 GK永井 DF斉藤, 高橋竣, 茂木, 干場
MF酒井, 保田, 山内, 高橋拓 FW西根, 笠原(西山)
東明 GK弓場 DF清水, 梅木, 佐藤裕太, 荒井 MF山川,
木下, 松井, 金生 FW石川(森), 佐々木(木村)

啓北は細かいパスワークから攻撃をしかけようとするが、運動量が少なく東明の守備ブロックを崩せない。一方の東明も松井を中心に攻めに出たいところだが、守備への負担が大きく、攻撃に人数をさけない。互いにシュートチャンスが少ないまま前半が終了する。後半も山内を中心に攻める啓北だが、ゴールを割れない。しかし、34分酒井の左CKにフリーの高橋竣が頭で合わせて先制する。さらに40分には酒井の右CKを茂木が高い打点のヘッドでゴール右に突き刺す。流れの中からは形の生まれなかった啓北だが、2つのCKを生かして連勝した。

永山南 1 - 0 (0 - 0) 北門

得点者 藤原貴(40分)(永)

永山南 GK松元 DF北野, 藤原祐, 高橋直, 梶谷 MF佐伯, 猪又, 高橋佑, 片山
FW藤原貴, 山本

北門 GK畠山 DF久守, 松井, 相庭, 信田 MF小出蓮, 中西, 高橋佑(稲田),
佐藤 FW高橋龍, 鈴木

永山南はMF高橋佑, 片山を中心に北門DFラインのウラをつく攻撃。北門はMF中西からサイドを使いスピードのある攻撃をしかける。互いにCKでチャンスを得るがなかなかゴールを割れない。しかし、次第に永山南の運動量が勝り始め、北門陣内で展開することが多くなる。永山南は40分高橋佑がDFラインのウラヘスルーパス。抜け出した山本のシュートはGKに防がれるが、こぼれたところをFW藤原貴が押し込み先制する。北門は鈴木, 中西を軸に終盤ゴールに迫るが、藤原祐を中心に永山南は堅い守りを見せ、1対0で勝利した。

六合 5 - 0 (3 - 0) 上富良野

得点者 新村(12分, 16分, 27分), 柳原(39分), 河村(42分)(六)

六合 GK白橋 DF吉田, 永井, 熊谷, 中里 MF渡辺, 川上(西館), 杉森,
河村(中村) FW柳原, 新村(伊林, 太田)

上富良野 GK佐々木 DF芝田, 山内, 岩男, 柴田(増田), 中田
MF岡本, 畑中, 岩澤, 高木(佐藤優) FW高松(林)

試合開始直後から六合がゲームを支配する。柳原, 渡辺を中心に前線への速いサッカーを見せる。12分, 16分, 27分とGKとDFの間に入れたボールを新村がスピード生かして突破し、3度ゴールを割ってハットトリックを完成する。後半には、39分に柳原が、42分には渡辺のセントリングに河村が合わせて加点。永井を中心の守りは上富良野攻撃陣をシャットアウト。上富良野も最後まであきらめず、畑中がドリブルでしかけるが力及ばず。5対0で六合が勝利した。

神楽 2 - 0 (1 - 0) 忠和

得点者 首藤(9分), 上野(33分)(神)

退場 大西(警告2枚) 警告 首藤(神) 井澤(忠)

神楽 GK田中館 DF上野, 小林, 綿谷, 東 MF斉藤, 首藤, 石川(田畑), 谷口
FW川上(小川), 小澤

忠和 GK長濱 DF佐藤光(桑島, 鈴木), 伊井, 畑中, 大西 MF佐藤恒, 山根,



伊藤, 笠松, 堀田 FW井澤

DF上野を起点に序盤左サイドから攻撃をしかける神楽は、9分上野のクロスに飛び込んだ川上が倒されPKを得る。これを首藤がきっちり決めて先制する。ボール支配率では勝る神楽だが、忠和も伊井を中心に粘り強くディフェンスする。33分神楽は中盤で首藤の横パスを受けた上野が35mの距離からクロス気味のシュート。これがGKの頭上を越え追加点となる。忠和は中盤で山根が奮闘。井澤のスピードを生かして攻撃するが、綿谷, 小林の神楽守備陣を崩せず。上野の左サイドからの2点を奪った神楽が2対0で初勝利をあげた。

コンサフィールド東川

附属 5 - 1 (3 - 1) 愛宕

得点者 石ヶ森(0分), 坂本(18分, 25分, 58分), 大塚(51分)(附) 鈴木(4分)(愛)
警告 奥村(附)

附属 GK岡泉 DF加藤(川嶋), 佐藤, 楠 MF奥村, 坂本, 中田, 中野, 阿部恵
FW石ヶ森, 大塚

愛宕 GK森 DF野越, 大橋, 山口, 難波(網野) MF鈴木, 石崎, 大門(齋藤),
芝山 FW越智, 多田

開始早々、左サイドでボールを受けたMF坂本が石ヶ森にラストパス。石ヶ森は中央から蹴りこんで附属が先制する。しかし愛宕も4分、越智のセントリングが一度クリアされるが、再び越智が中に入れ、こぼれ球を鈴木が押し込んで同点に追いつく。18分附属は坂本が中央からDFを抜きフリーになったところをシュートを決め勝ち越し点をあげる。の得点で一気に勢いに出た附属は25分、石ヶ森のセントリングを坂本がシュート。一旦はGKがはじくが坂本が再度押し込んで3点目を奪う。後半は互いに決定的なチャンスを決めきれずに時間が進むが、終盤附属は大塚と坂本が得点を決め5対1の快勝で貴重な勝ち点3をあげた。

緑が丘 3 - 0 (2 - 0) 東光

得点者 宮下(15分), 荒川翔(25分), 土田(54分)(緑)

緑が丘 GK青田(林, 長谷川) DF千葉峻, 中島, 小野, 太田(千葉翔) MF佐藤,
近江, 猪川(宮永), 田端(豊田, 土田) FW荒川翔(相澤, 久保), 宮下

東光 GK八重樫修 DF加賀美, 岡田, 野村 MF江頭, 久保, 五島, 田中,
尾形(宮口) FW石川, 高橋

序盤両チームともサイドからチャンスを作るが得点には至らない。15分徐々にペースを握りつつあった緑が丘は、FW宮下が中央突破し冷静にゴールに流し込み先制点をあげる。25分にはMF佐藤がDF二人をかまし左サイドから中央へパス。荒川翔が豪快に蹴りこんで追加点をあげる。東光も終了間際MF田中のFKがクロスバーを直撃するなどチャンスをつかむが得点をあげられない。後半に入って東光は高橋を中心に攻撃をしかけるが、得点できない。逆に緑が丘は54分、素早い攻めから右サイドを突破した佐藤がグラウンダーで中央へ。交代したばかりの土田がダイレクトで合わせて駄目押しの3点目をあげた。

コンサドーレ旭川 8 - 1 (4 - 0) 北星

得点者 阿羅(7分, 10分, 36分), 中澤(14分), 小手川(20分, 35分),
玉田(39分), 武井(54分)(コ) 小林(59分)(北)

コンサ GK今岡 DF田中, 成田(河原), 伊藤, 河原 MF玉田, 阿羅, 中澤,
山下(武井), 細岡(澤田) FW小手川

北星 GK村内(中島) DF阿部, 加藤, 安藤 MF村上, 新重, 吉田, 浅川(柏田),
中瀬, 大瀧(本田) FW小林

序盤からコンサペース。鮮やかなパスワークから7分阿羅が二人をかまして技ありのシュートを決める。続いて10分にも阿羅がドリブルで持ち込んで2点目をあげる。北星は本田を中心に反撃に転じるも、得点を奪えない。コンサは14分中澤, 20分小手川が相次いで得点する。後半北星はDF阿部を中心に体をはった守備を見せるが、コンサはその一枚上をいき、35分小手川, 36分阿羅と立て続けに得点。その後も2点を追加したコンサは大量8得点。北星もロスタイム小林が得点をあげ一矢を報いる形となった。

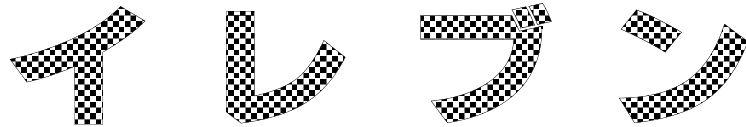
広陵 1 - 0 (1 - 0) 永山

得点者 小野(10分)(広)

広陵 GK喜多 DF水野, 高橋, 大沼, 深川 MF斉藤, 朝光, 松岡, 田中
FW伊藤, 小野

永山 GK浅野 DF河原崎, 森内, 西本, 半田 MF福沢, 高田, 鈴木, 野田
FW佐藤, 志摩

広陵は10分CKを小野が頭で合わせて先制する。その後両チームとも両サイドを中心に攻撃をしかけるが、ディフェンスの体を張った守りを崩せず。後半に入り次第に広陵が支配し始めるが永山もカウンターで応戦する。広陵が松岡は、永山は佐藤がシュートチャンスをつかむが得点できない。終盤広陵は伊藤が右サイドから突破を試みるが、永山も半田を中心に体を張って対応する。見応えのある攻防は広陵が小野の1点を守りきり、連勝で準決勝リーグへの進出を決めた。



平成20年8月14日発行

神楽. 啓北. 附属. 緑が丘. 永南もベスト8へ!

第15回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第20回高円宮杯北海道ユースは、8月12日に第3節が行われ、神楽、啓北、附属、緑が丘、永南が勝ち抜け、ベスト8が出揃いました。

8月12日(火)花咲球技場

北星4 - 1 (1 - 1) 上富良野

得点者 本宮(29分), 小林(39分, 59分), 本田(42分)(北)岩澤(11分)(上)

警告 阿部(北)柴田(上)

北星 GK 村内 DF 阿部, 加藤, 安藤, 村上 MF 新重, 吉田, 浅川(大瀧), 本田
FW 中瀬(本宮), 小林

上富良野 GK 藤崎 DF 芝田, 山内, 岩男, 中田 MF 長藤(柴田), 畑中, 岩澤
FW 高木(高松), 迫田, 林

試合開始早々から北星が優勢に進めるも先制点は上富良野があげる。11分畑中のスルーパスに岩澤が抜け出してゴールを決める。北星は右サイドから吉田が、左サイドから小林が再三突破してチャンスをつくるが、バイタルエリアで上富良野MF畑中が立ちふさがり、得点を許さない。また、ゴールに近づくと山内が体を張ってディフェンスする。しかし、前半終了間際本宮が縦へのフィードに抜け出して同点ゴールをあげる。後半は北星が完全にペースを握る。39分小林が本田のスルーパスに抜け出し逆転ゴールを決めると、42分には本田がミドルシュートを決めて突き放す。59分小林が駄目押しゴールをあげ、北星が4対1で快勝した。

神楽2 - 0 (1 - 0) 広陵

得点者 川上(27分), 小川(54分)(神)

神楽 GK 田中館 DF 小澤, 小林, 綿谷, 谷口 MF 斉藤, 首藤, 石川, 小川 FW 川上, 田畑

広陵 GK 喜多 DF 水野, 高橋, 大沼, 深川 MF 斉藤, 朝光, 松岡, 田中 FW 伊藤, 小野

互いに立ち上がりから勢いのある攻撃を展開。広陵は小野の足元やウラへのパスを有効に利用しチャンスを狙うが、神楽も谷口がよくサイドをカバーし対応する。次第に神楽は左サイドから小川を基点に田畑、首藤にボールを送りチャンスを作り始める。27分、石川が右サイドをえぐって出したラストパスに川上が合わせて先制する。1点を追う広陵は後半、3トップに変え反撃を試みるが、神楽は54分、上野から小川にスルーパス。小川は広陵DFをかわしてミドルシュート、貴重な2点目を奪う。暑さにも負けず運動量の多い好ゲームは、神楽が制しグループリーグ首位通過を決めた。

啓北4 - 1 (1 - 0) 愛宕

得点者 山内(3分, 31分, 52分, 53分)(啓)越智(47分)(愛)

啓北 GK 永井 DF 酒井, 高橋峻, 茂木, 干場 MF 高橋拓, 保田, 山内, 斉藤
FW 西根(新井), 笠原

愛宕 GK 森 DF 網野(難波), 野越, 大橋, 山口 MF 鈴木, 石崎, 大門, 芝山
FW 越智, 多田

開始3分啓北は山内がペナルティエリアの左側から切り返してシュート。右サイドネットに突き刺さり先制する。愛宕は多田を中心に越智、鈴木がウラのスペースを狙うが、高橋峻、茂木のCBがシュートに持ち込ませない。31分啓北は高橋峻のスルーパスに山内が反応しDFラインを抜け出て、左隅に流し込む。愛宕は47分越智がドリブルシュートを決め1点差に詰め寄る。しかし啓北は52分、山内が高橋拓のパスを受けて左足で蹴りこむと、53分にはGKの動きをよく見て山内がハーフウェー付近からロングシュートを決めて4得点。愛宕も多田、鈴木が啓北ゴールを脅かすシュートを放つがGK永井の好セーブやポストに当たるなど得点には至らなかった。

緑が丘1 - 1 (1 - 0) 北門

得点者 荒川翔(7分)小出(42分)(北)

警告 豊田(緑)

緑が丘 GK 青田 DF 千葉峻, 中島, 小野, 太田 MF 佐藤, 近江,
猪川, 田端 FW 荒川翔, 宮下(豊田)
北門 GK 畠山 DF 久守, 松井, 相庭, 信田 MF 小出, 中西,
稲田, 佐藤
FW 高橋龍, 鈴木

両チームとも開始から激しいボールの奪い合いが続く。7分緑が丘は近江からのスルーパスを受けた荒川翔がワントラップして右足を一闪するとボールはゴール左に飛び込む。やや緑が丘優勢に試合を進め、前半は終了する。後半は立ち上がり早々緑が丘田端がしかけ、前半同様緑が丘ペースで試合は進む。しかし、42分北門右CKからゴールまで混戦となり、最後は小出がブッシュし同点に追いつく。その後は北門が中西を中心に攻撃するのに対し、緑が丘は近江が好シュートを放つが両チーム得点なし。スコアレスドローで試合は終了した。



コンサフィールド東川

コンサドーレ旭川3 - 1 (1 - 0) 六合

得点者 武井(24分), 山下(35分, 59分)(コ)

コンサ GK 今岡 DF 吉本(田中), 成田, 伊藤, 河原 MF 玉田, 阿羅, 中澤, 山下,
澤田(綱岡) FW 武井(小手川)

六合 GK 白橋 DF 吉田, 永井, 熊谷, 中里, 渡辺 MF 柳原, 川上, 杉森, 野村
FW 新村(西館, 河村)

六合は渡辺とDFの中央に、柳原を中盤に落として守りを固める。渡辺と永井が体を張って守り、決定的なチャンスを作らせない。コンサはDF吉本に阿羅、山下が右サイドからみチャンスを作る。24分には阿羅のセンタリングを武井が押し込んで先制する。後半に入りコンサは35分山下が武井とのワントゥーからシュートを決め追加点をあげる。六合もカウターから39分野村が押し込んで1点差に迫る。59分コンサは阿羅の大きなクロスで山下がトラップして駄目押しゴールをあげた。

永山4 - 0 (2 - 0) 忠和

得点者 福沢(18分), 高田(26分), 佐藤(52分, 59分)(永)

永山 GK 浅野(榎田) DF 河原崎, 森内(吉田), 西本, 半田 MF 福沢, 高田,
鈴木, 野田(日下) FW 佐藤, 志摩

忠和 GK 長濱 DF 桑島, 伊井(中島), 鈴木, 野島(曾根) MF 佐藤恒(佐藤光),
山根, 伊藤, 笠松, 堀田 FW 井澤

永山は前半から志摩、鈴木の両サイドから攻撃をしかけ試合を優位に進める。18分には福沢がゴール前のFKを直接決め先制点をあげる。さらに26分には高田がDFラインの背後に飛び出し、GKの頭をこしたシュートを決めて2点目をあげる。忠和もDFの背後に井澤を走らせて攻撃をしかけるが、永山は52分鈴木のカrossを佐藤がゲット。59分にも再び佐藤がDFのウラを抜け出し、最後はGKをかわして4点目をあげた。

永山南4 - 0 (3 - 0) 東光

得点者 高橋佑(8分), 山本(18分, 22分, 59分)(永)

永山南 GK 松元 DF 北野, 藤原祐, 高橋直, 佐伯 MF 梶谷, 猪又, 高橋佑, 片山
FW 藤原貴, 山本

東光 GK 八重樫 DF 加賀美, 岡田, 野村 MF 江頭, 久保(宮口), 五島, 田中,
尾形 FW 石川, 高橋

開始直後から東光の浅いDFラインのウラに永山南山本、藤原貴が飛び出しチャンスを作る。8分には高橋佑が中盤からドリブルで抜け出してミドルシュートを決め先制する。18分には猪又のカrossを山本がダイレクトで合わせて追加点。続く22分にはDFのウラへのフィードに山本が抜け出し3点目をあげる。東光も奪ったボールを丁寧につないで反撃するが及ばず。終了間際には猪又からのパスを山本がハットトリックを完成させるゴールを決めた。

附属6 - 0 (6 - 0) 東明

得点者 大塚(3分, 8分, 18分), 坂本(5分, 9分), 奥村(22分)(附)

警告 加藤(附)

附属 GK 岡泉 DF 加藤, 楠, 佐藤 MF 奥村, 坂本, 中田, 中野(川嶋)

FW 石ヶ森, 大塚, 阿部恵(河上, 中島)

東明 GK 弓場 DF 清水(山崎, 佐藤裕毅), 梅木, 佐藤裕太(石井) MF 山川(斉藤),
木下, 松井, 金生(蔵重), 木村(宮本) FW 石川(高田), 佐々木(関崎)

附属はボールを奪ってから速い展開でゲームを進める。3分には大塚が中央からDFをかわして早くも先制する。続く5分には石ヶ森からのパスを受けた坂本が押し込む。8分には大塚、9分には坂本がPKから連続得点し、10分間で4点の怒濤の攻撃を見せる。攻撃の手を緩めない附属は18分大塚が中央から強烈なシュートで5点目。22分には奥村も中央からゴールをあげ前半だけで何と6得点。東明も木村が好シュートを放つがゴールをあげられず。前半得点を重ねた附属が快勝した。